

資料提供	
令和6年1月15日	
担当課 (担当者)	美術館整備局 美術館整備課 (兼 博物館 美術振興課)
電話	0857-26-8045

令和5年度 博物館からはじめるミュージアム・スタート・プロジェクト事業  
第11回コレクション宅配便

「アートが仕事の役に立つ! ?-対話鑑賞のススメ in 中部総合事務所若者ミーティング」

本事業は、鳥取県が所蔵する美術コレクションをより多くの方に、身近な場所で鑑賞してもらおうと共に、2025年春の県立美術館開館に向けて、美術館の柱である「すべての人にアートを通じた学びを支援する」A.L.Lの活動を通して、「アートを通じた学び」を体験していただき、開館への期待の高まりを育むことをねらいとして開催しているアウトリーチ事業です。

今回は中部総合事務所若者ミーティングの参加者、約10～20名を対象に実施します。会場には、当館所蔵の版画作品9点を持ち込み、対話鑑賞のレクチャーを行うと共に、対話をしながら作品鑑賞を楽しむ時間も設けます。また、10時から11時半の間は、中部総合事務所を訪れた県民の方にも広く作品を鑑賞していただける場を設定し、当館コレクションの紹介を通して、県立美術館のPRも行う予定です。

については、本事業についてぜひ取材いただきますようお願いします。

1 実施日時・場所

令和6年1月19日(金) 14:00～15:30

中部総合事務所 1号館B棟2階205会議室(倉吉市東巖城町2)

※10:00～11:30は1階地域県民室にて一般公開

2 受講対象

中部総合事務所若者ミーティング参加者10～20名

3 展示作品

橋本興家(はしもと・おきいえ)《縞衣の少女》木版画 75.0×52.0cm

舟越桂(ふなこし・かつら)《緑のスフィンクス》リトグラフ 40.5×31.0cm

深澤幸雄(ふかざわ・ゆきお)《魅惑的な影》エッチング 49.9×35.4cm

野崎信次郎(のざき・しんじろう)《白い対話(M)》木版画 80.0×58.0cm

野崎信次郎(のざき・しんじろう)《白い対話(W)》木版画 79.8×51.9cm

岡村吉右衛門(おかむら・きちえもん)《壽VI》型染め版画 44.5×33.6cm

岡村吉右衛門(おかむら・きちえもん)《壽VII》型染め版画 44.5×33.7cm

岡村吉右衛門(おかむら・きちえもん)《スノーフレイク》型染め版画 37.2×28.8cm

岡村吉右衛門(おかむら・きちえもん)《冬瓜、山芋、ピーマン、唐辛子(於江古田)》  
型染め版画 33.5×44.5cm



鳥取短期大学の学生を対象とした研修



小学校図画工作部会の教員研修



県教育委員会指導主事等を対象とした研修